



公開ワークショップ 「ごみダイエット大作戦」



市民1人ひとり 毎日100gごみダイエット!

全国平均より、ごみの量が多く、リサイクル率も低い青森市。何かできることはないかと、市民の皆さんで構成する「まちづくりワークショップ」が今年度、さまざまな視点で検討しました。ワークショップの1年間の活動成果として、「こうしたら減量・リサイクルできる!」という提案を発表します。

当日は、エコな落語や、エコレシピ紹介など、楽しい内容盛りだくさん! 皆さんも、楽しみながらごみダイエットに取り組んでみませんか?



青森市の環境保全シンボルキャラクター「地球の王子さま エコル」



地域で集団回収を進めるポイントを寸劇で発表!



水切りなどの生ごみ減量、紙の分別などを実演します!



食材をムダにしないおいしいエコレシピを紹介!



青森市出身の真打三遊亭神楽さんのエコな落語!
(入場無料)

ワークショップメンバーからの発表と座談会

日時	平成21年3月18日(水) 午前10:00~
会場	アウガ5階 男女共同参画プラザ AV多機能ホール
参加	定員300名 (入場無料)
主催	青森市

プログラム

- 9:30 開場
- 10:00 開会あいさつ
- 10:10 【上映】ごみダイエット大作戦!
【報告】ごみ減量・リサイクルの“コツ”を発表
- 11:00 【座談会】美味しいエコレシピ集とおしゃべり
- 11:30 - 休憩 -
- 11:45 【落語】三遊亭神楽さん
- 12:25 「Yes we can!」ワークショップから市民へ
- 12:30 終了



青森市の環境保全シンボルキャラクター「妖精リナ」

【お問い合わせ】青森市 市民協働推進課 017-734-2324

まちづくり
ワークショップ
では

- ・青森市民のごみ排出量(1人1日)は全国平均より137gも多く県内ワースト3!
- ・資源化率は全国平均19.6%に対し本市9.53%と進んでいない!
- ・本市のごみの課題を何とかしようと、『まちづくりワークショップ』市民20名が話し合い、減量・リサイクルに何が必要か検討しました。



お宝発見チーム

- ▼ リサイクルの推進は集団回収から
- ▼ 地域での集団回収の実情を把握するアンケートを実施
- ▼ ごみは資源 = お宝!
成功事例などからポイントを紹介
- ▼ 寸劇スタイルで地域が集団回収を始めるまでを発表

ごみ減らし太郎with花子チーム

- ▼ ごみ袋には生ごみ・紙ごみが一杯!
- ▼ まずは、過剰包装や買いすぎを抑制する心がけが大事
- ▼ 生ごみは水切りなどで減量
紙ごみの多くはリサイクルできる
- ▼ ごみダイエットに取り組む
ちょっとした"コツ"を紹介

エコな落語
三遊亭
神楽



プロフィール

三遊亭 神楽 (本名: 神 博充)

1970年青森市生まれ。筒井小学校、筒井中学校、青森戸山高等学校、立正大学卒。
1997年4月に5代目三遊亭圓楽に弟子入り。
2000年3月に二つ目、2007年10月に真打に昇進。
青森をこよなく愛し、ねぶた祭には毎年参加している。

エコ料理のご紹介 ~ エコポテサラダ ~

ポイント

- ・にんじん、りんごは皮ごと使う!
- ・ブロッコリーの茎は捨てずに使う!
- ・冷蔵庫の残り物を入れるなど具材をアレンジできる!

材料(4人分)

- ・じゃがいも 中 5個
- ・にんじん 中 1/3本
- ・ブロッコリーの茎 1/2
- ・ソーセージ 1/2本
- ・りんご 1/4個

作り方

じゃがいもは皮をむき、茹でてつぶす。塩コショウする。
にんじんはよく洗って皮ごと1ちょう切りにして茹でる。
ブロッコリーの茎も茹でて0.5cm角くらいに切る。
ソーセージは半月切りにする。
りんごはよく洗って皮ごと小さめに切る。
~ からを にまぜてマヨネーズ(適量)でまぜ合わせる。

